

サクソバンクFX株式会社

第一種金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 239 号
加入団体：金融先物取引業協会第 1567 号

〒150-0013
東京都港区麻布台 1-7-2
神谷町サンケイビル 10F
Tel 0120-007-390
E-mail info@saxobank.co.jp
<http://www.saxobank.co.jp>

SBFX-W-010

外国為替証拠金取引は通貨の価格を、貴金属証拠金取引は貴金属価格を指標とし、それらの変動に対する予測を誤った場合等に損失が発生します。また、いずれも取引金額が預託すべき証拠金の額（取引金額の1～8%相当の額）に比して大きいため、その損失の額が証拠金の額を上回る可能性があります。さらに、いずれの取引も売買の状況によってはスワップポイントの支払いが発生し、通貨の金利や貴金属のリースレート等の変動によりスワップポイントが受取りから支払いに転じることがあります。当社が提示する売価格と買価格にはスプレッド（価格差）があります。売買手数料は原則無料ですが、口座種別によっては当社が定める取引数量未満の注文が約定した場合、一取引あたり10米ドル相当のミニマムチャージが徴収されます。



THE SPECIALIST IN
TRADING & INVESTMENT

本書について

このマニュアルは、SAXO TRADER（ウェブ版）をご利用いただく方を対象に作成しています。

はじめに

この操作マニュアルでは SAXO TRADER（ウェブ版）についての基本操作と取引の仕方について記載しています。

SAXO TRADER（ウェブ版）は、高性能で多彩な注文形態、そして約定能力の安定している SAXO 銀行のシステムです。

このマニュアルを利用することで、システムをより深く理解していただき、より快適な取引環境を充実したものとしていただければ幸いです。

本マニュアルに記載していない操作方法やメニューの詳細については、別紙「SAXO TRADER 初級編」をご参考ください。

ウェブ版においてインストール版と共通する内容に関しては別紙「SAXO TRADER 初級編」を基本とし、本マニュアルでは説明を省略している箇所がございますのでご了承ください。

特に重要な事項について

SAXO TRADER をご利用いただく際に特にご注意くださいをいただきたい点があります。

両建（りょうだて）について

SAXO TRADER では同数量の売りと買いを持つことでポジションを決済することができます。ただし、ポジションに対し指値や逆指値を出している場合、スクエアとの表示になってもロールオーバー処理後にも両建という【売り】と【買い】の両方のポジションを持つ状態となることがあります。

両建は、結果的にお客様にとっては、スワップポイント差損、スプレッド差損等を被る可能性がありますのでお取引に際しては特にご注意ください。

（詳細は別紙「SAXO TRADER 基本操作マニュアル」P49をご覧ください）

時間外の取引について

一部取引通貨については、24時間取引ではなく、取引時間が決まっているものがあります。（南アランド、トルコリラなど）

取引時間外に成行で発注した場合にはシステムでは取り消しができない場合があります。その際には当社までお電話にてご連絡ください。

自動ロスカット制度について

ポジションに対し、ある一定の評価損が発生した場合には自動的にロスカット注文が発注されます。

この場合には一部のポジションではなく、すべてのポジションに対して発注されます。

また何円逆行時というものではなく、証拠金使用率が150%を超えると発動されます。

自動ロスカットが行われると大幅に資金が減少しますのでご注意ください。

（詳細は別紙「SAXO TRADER 基本操作マニュアル」P34をご覧ください）

目次

第 1 章	SAXO TRADER (ウェブ版) のログインとログアウトについて (P5) 1. ログインの方法 (P6) 2. ログアウト、終了の方法 (P7)
第 2 章	SAXO TRADER (ウェブ版) の画面について (P8) 1. 初期設定画面 (P8) 2. 設定 (P9) 3. 取引ロックとロック解除 (P12) 4. 取引ロック状態 (P12) 5. 為替レートの表示 (P13)
第 3 章	注文 (執行) 条件について (P14) 1. 基本的な発注条件 (P14) 2. 逆指値の応用 (P15) 3. トレイリング注文 (P16) 4. IFD、OCO、IFD OCO 注文 (P16)
第 4 章	SAXO TRADER (ウェブ版) の基本操作方法 (P17) 1. 通貨ペアの選択 (P17) ・通貨ペアを選ぶ (P18) 2. チャートの表示 (P19) 3. 成行・指値で発注【新規注文】 (P20) ・成行注文を出す流れ (P21) ・指値注文を出す流れ (P22) 4. 注文の確認 取消・変更 (P23) ・注文の取消し (P24) ・指値を変更 (P25) 5. 【決済注文】 (P26) ・一括決済 (P27) ・ポジションを選んで決済 (P28)
第 5 章	当社独自のサービスと入出金について (P29) 1. Q&A 検索 (P29) 2. 出金依頼 (P30) 3. クイック入金 (P31)

SAXO TRADER (ウェブ版) へのログインとログアウトについて

SAXO TRADER (ウェブ版) へのログインの仕方について説明いたします。当社より口座開設いただいたお客様へSAXO TRADER (ウェブ版) のご利用についてメールをお送りいたします。そのメールの中にSAXO TRADER (ウェブ版) にログインするためのURLがございます。URLをダブルクリックし、ログインしてください。

1. ログインの方法

ログインから取引に関する注意事項の確認、ユーザーIDとパスワードの入力

2. ログアウト、終了の方法

ログアウト、システムの終了について

1. ログインの方法

SAXO TRADER (ウェブ版) にアクセスしてください。

1. 口座開設いただいたお客様にメールにてお知らせしております URL で接続してください。 <http://webtrader.saxobank.co.jp>



2. システムを利用するにあたってお客様の PC 環境で使用可能かどうかを表示する、システム・チェック表示の項目が『ログイン』ボタンの左にありますので、クリックしていただきご確認ください。

尚、適合していない場合にはお客様の責任において適合させていただくことをお勧めいたします。



3. 口座のログインの画面で、口座開設完了時にお送りいたしました書類に記載されているユーザーID とパスワード (パスワード変更後は新しいパスワード) を入力してください。



4. 『ログイン』ボタンをクリックするとログインとなります。

2. ログアウト、終了の方法

SAXO TRADER (ウェブ版) のシステム利用が終了したらログアウトをしてください。

『ログアウト』

画面上段メニュー 『ログアウト』を押してください。



『終了』

1. 画面右上にあるウィンドウの【×】ボタンを押しても終了できます。



2 「サインアウト」の画面が表示され、ログアウトします。

サインアウト完了 18-Jun-2009 1:54:02 AM (GMT)。



ここでは、お取引を開始するためにSAXO TRADER (ウェブ版) へログイン後に必要な、システムに関する設定や快適にシステムを利用していただくための手順を説明しています。

1. 初期設定画面
2. 設定
 - 全般
 - 地域と言語
 - パスワード
 - ワークスペース
3. 取引ロックとロック解除
 - ワンクリックで発注できるため、間違えて発注しないようシステムで制限をかけます。
4. ロック状態
 - ロックの解除の方法とロック時の画面について説明します。
5. 為替レートの表示

1. 初期設定画面

SAXO TRADER へログインをしますと初期設定画面が出て来ます。この画面はお客様ご自身での変更も可能です。

初期設定画面は基本的に6つのブロックに分れています。口座状況画面、指値注文画面、チャートの表示画面、成行注文画面、オープンポジション画面、オープンオーダー画面となります。



チャートの表示画面

詳細注文画面：指値、逆指値、OCO、IFD、IFDOCO の各注文の際に使用

口座状況画面：口座残高、純資産、証拠金使用率、証拠金余力等
注文画面：成行注文の際に使用

通貨ペア：希望の通貨ペアを追加選択可能です。

「関連注文の追加」にチェックを入れると新規注文と同時に決済注文を指定する画面が表示され、OCO、IFD、IFDOCO の各注文を出すことが可能です。

オープンオーダー画面：まだ約定していない注文

オープンポジション画面：保有中のポジションを表示

2. 設定

SAXO TRADER (ウェブ版) が起動すると『設定(S)』という文字が画面上部のメニューに表示されます。

全般

1. メニューの『設定(S)』 【全般】の順で選択します。



2. 『ログイン後、自動的に取引を可能にする』というメッセージがあり、お客様の任意でチェック☑を入れていただくかどうかご判断ください。ログイン後に毎回解除したい場合には、チェックを入れなくて結構です。

3. 次に『自動的にログアウトするまでの非アクティブ時間』というメッセージがあり、画面操作しない場合の自動ログアウトまでの時間設定が可能です。

地域と言語

1. メニューの『設定 (S)』 【地域と言語】の順で選択します。



2. 【言語】の設定は初期設定で「Japanese - 日本語」になっていますが、他の言語にも変更可能です。
3. 【地域】も同様に「Japanese (Japan)」になっています。
4. 【タイムゾーン】は、「(GMT) Greenwich Mean Time」(グリニッジ標準時)になっている場合には、「(GMT+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo」(日本時間)に変更でき、チャートのタイムゾーンに連携しています。

パスワード

1. パスワードを変更したい場合に使用します。メニューの『設定 (S)』 【パスワード】の順で選択します。



2. 「現在のパスワード」欄に現在使用中のパスワードを入力し、次に「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認」欄に入力します。
3. 入力が終わったら『パスワード変更』ボタンを押してください。
4. 変更完了の画面が表示されますので、『OK』ボタンを押してください。以上で変更完了です。

ワークスペース

1. 【ワークスペース】はレイアウトした画面のことで、変更したレイアウトを初期のレイアウトに戻したい場合にリセットを行います。
(現在のレイアウトを保存したい場合にはリセットせず、そのままログアウトすれば自動的に保存されます。)
メニューの『設定(S)』 【ワークスペース】の順で選択します。



2. 【ワークスペースをリセット】ボタンをクリックすると初期画面にリセットするかどうかの確認画面が表示されますので、リセットする場合には『OK』ボタンをクリックしてください。



3. 初期画面が表示されます。



3.取引ロックとロック解除

SAXO TRADER（ウェブ版）を起動すると『取引ロック（d）』というメニューが画面上部に表示されます。

取引ロックとは、本システムではワンクリックで注文の発注ができるためお客様がマウスを触った拍子に発注するなどの誤操作を避けるための機能です。

『取引ロック（d）』の文字をクリックするとシステムの注文発注機能がロックされ、トレードボードをクリックしても発注できない状態になります。

取引ロック中は『ロック解除（d）』の表示になります。



ロックを解除する際に『ロック解除（d）』の表示をクリックすると解除されます。

『取引ロック(d)』と表示され、取引が可能になります。



4.ロック状態

ロックをかけている状態の場合には、トレードボードをクリックすると「取引は無効です」というメッセージが表示されます。

1. ロックしている際に発注ボタンをクリックした場合、下記のメッセージが表示されます。



2. 発注を有効にするためには『有効』ボタンをクリックしてください。ログインした際に自動的に有効にするには、『ログインのたびに取引が自動的に有効になります。』にチェック☑を入れると次回からこのダイアログは表示されません。

5. 為替レートの表示

SAXO TRADER (ウェブ版) では約150 通貨をお取引できますが、すべての通貨において 24 時間取引 がなされているわけではありません。

マイナーな通貨では取引時間外の場合には気配値での表示となっており、注文を出す際に改めてレートを確認する必要がある場合があります。

トレードボードの価格表示 パネルの

色

緑色の場合

ドル・円 やユーロ・ドルなどメジャーな通貨 で取引が可能な状

態。



黄色の場合

マイナー通貨 であり、取引時間外 や注文 サイズが大きい場合の表示で

す。

ビッド 1.3 42 ライブ価格	アスク 1.3 57 ライブ価格
---	---

【ライブ価格】をクリックしてレートを確認して下さい。

い。

取引時間が終了している場合は取引ができません。

注文（執行）条件について

実際に為替のお取引をする際には、取引の執行条件を決めなければなりません。間違った条件で発注することの無いように十分に気をつけてご発注ください。

1. 基本的な発注条件（成行、指値、逆指値）
お取引をするにあたって基本的な注文形態となります。
2. 逆指値の応用（ビッド逆指値、アスク逆指値） 逆指値の値段を指定時の応用です。
3. トレイリング注文（ストップ、ビッド・ストップ、アスク・ストップ）
逆指値をさらに応用した注文形態で、値段の動き次第でより有利に決済をするための注文方法です。
4. IFD、OCO、IFD OCO 注文
新規と仕切りを組み合わせるなど 2 段階の注文形態になります。 リスク管理の方法としてご利用をお勧めいたします。

1. 基本的な発注条件

SAXO TRADER（ウェブ版）では多彩な注文の執行条件を持っています。相場の状況や場面により利用する執行条件をお選びいただけます。ここでは、基本となる成行（なりゆき）注文、指値（さしね）、逆指値（ぎゃくさしね）についてご説明いたします。

成行：値段を指定せずに**注文の成立を優先**した注文方法
トレードボードから発注できます。



指値：現在市場で取引されている価格よりも有利に約定させるための注文

外国為替注文パネルから発注できます。

口座(A): 2852172
通貨ペア(C): USDJPY
US Dollar/Japanese Yen
現在の提示価格: 92.754
売買: 買
数量: 1,000,000
注文タイプ: 指値
価格: 91.500
有効期限: GTC無期限
市場への距離
トレーディングステップ:
指:
 開通注文の追加
発注

-) 買いの場合には、**現在取引されている価格以下**を指定
-) 売りの場合には、**現在取引されている価格以上**を指定

逆指値：指値と逆で現在の価格よりも不利な条件で成立させるもの。

- 買いの場合には、**現在取引されている価格以上**で買い
- 売りの場合には、**現在取引されている価格以下**で売り

逆指値は、一定のレンジを放れた場合など、トレンドが、新たに発生した場合相場の流れに乗るために利用されるのが一般的です。

2. 逆指値の応用

さらに逆指値には、ビッドもしくはアスクを指定した逆指値の発注も可能です。

ビッド逆指値：逆指値の執行条件を現在の市場価格のビッドにしたもの

アスク逆指値：逆指値の執行条件を現在の市場価格のアスクにしたもの

【注意】

尚、取引量の少ない通貨に関しては、『逆指値』が選択できず、『ビッド逆指値』、『アスク逆指値』のみとなっているものがあります。

外国為替注文(O)
口座(A): TRIAL_320215
通貨ペア(C): USDJPY
US Dollar/Japanese
売買: 買
数量: 1,000,00
注文タイプ(C): 逆指値
価格: 92.754
有効期限: GTC無期限
実行価格との差:
トレーディングステップ:
 開通注文の追加
情報
ビッド/アスク:
成休日:
92.754
2016-06-06

3.トレイリング注文

SAXO TRADER では、トレイリング注文という特殊な注文方法を準備しています。

トレイリングとは、Trail【追いかける】という言葉から来ており、トレイリング注文とは、相場の動きを追いかけて自動的に設定価格を変更させる逆指値注文のことです。

トレイリング注文とは、相場が有利な方向へ進んでいる場合にはストップ価格が有利なように変更され、逆に不利な方向に動いた場合には注文が変更されませんので早すぎる利益確定を防ぎ、反転した場合には変更後の逆指値ですから利益確定の機会を逃さないための方法です。

トレイリングステップ：指定した値幅に応じて逆指値の指定値段が自動的に変動

ビッド・トレイリングストップ：ビッド逆指値注文にトレイリング機能を追加

アスク・トレイリングストップ：アスク逆指値注文にトレイリング機能を追加

トレイリング注文の発注方法についての詳細SAXO TRADER 初級編」ご参照ください。

ここでは執行条件に関するみの説明といたします。

4. IFD、OCO、IFD OCO注文

これまでは新規、もしくは仕切（決済）注文に関して注文の執行条件についてご説明してきましたが、この項では新規と仕切り、もしくは2つの条件の違う新規注文を同時に出す方法などについてご説明いたします。

【新規と仕切り注文を同時に注文】

IFD（イフダン）注文：

（IF Done を略して IFD 注文とといいます）

新規の売買注文（第1注文）と、その注文が成立（約定）した場合の決済注文（第2注文）の予約を同時に行う注文方法。

【指値と逆指値を同時に注文】

OCO（オーシーオー）注文：

（One side done, then Cancels the Other を略して OCO 注文とといいます）指値と逆指値を同時に出し一方が成立するともう一方の注文が自動的にキャンセルされる注文。

利益確定の指値注文と損切りのための逆指値を出し、相場が思惑以外の方向に進んだ場合などに備えたりリスクコントロールの一つとして、決済注文に多く利用されます。

【新規と決済注文を同時に出し、さらに決済注文に利食いと損切り注文を設定】

IFD OCO（イフダン オーシーオー）注文

新規注文を出すと同時に決済注文を出すのは IFD 注文と同じだが、決済

注文の条件が OCO 注文 となり、指値と逆指値を設定する注文。

SAXO TRADER (WEB 版) の基本操作方法

ここでは、お取引を開始するために SAXO TRADER (ウェブ版) へログイン後、注文までの基本的な操作方法について初期設定画面を 5 段階のステップを通じて説明します。

1. 通貨ペアの選択
注文を出す通貨ペアの選択、表示方法について
2. チャートの表示
通貨ペアのレートだけではなくチャートで相場の動きを見る方法
3. 成行・指値で発注 (新規注文)
注文の出し方について基本的な成行・指値での注文方法について
4. 注文の確認
発注した注文の確認方法について 注文の
取消・変更について
成立していない注文は変更または取り消しができます
5. 決済注文一括決済
ポジションを選んで決済

1. 通貨ペアの選択

SAXO TRADER (ウェブ版) ではコースにより異なりますが約 150 通貨の取り扱いがあります。ログイン後、画面中央のトレードボードの中にご希望の通貨ペアが見つからない場合には通貨ペアを検索し探して (または直接入力) いただく必要があります。

FX ボード：通貨のビッドとアスクがボタン形式で表示されクリックひとつで発注が可能です。

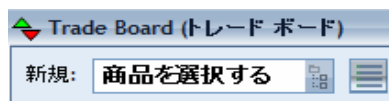


通貨リストの中に希望の通貨が見つからない場合には検索をします。ここでは【商品を選択する】タグを利用します。

通貨ペアを選ぶ

1. 初期画面の画面中央のトレードボードの【商品を選択する】の右側にあるボタンをクリック

2. 検索ボックスへ画面が変化



3. 検索の方法は 2 種類あります。

検索ボックスにキーワード (USD、AUD など) を入力すると通貨ペア候補が出て来ますのでご希望の通貨ペアを選んでください。



項目をクリックすると候補が出て来ますのでご希望の通貨を選んで下さい。



通貨ペアを選んでいただくとトレードボードに表示されます。

2. チャートの表示

前項では、必要な通貨ペアを表示できるように操作しましたが、この項では初期画面のチャートの基本操作について説明いたします。

『新規チャート』ボタンをクリックし、表示された検索ボックスに通貨ペアのシンボルを入力すると、取引商品に追加されます。チャートを表示するまでに数分かかる場合があります。




時間軸（n分足、日足、週足）や、チャートの形状だけでなく多彩なテクニカル分析を行うことも可能です。


【注意】


チャート表示はあくまでも参考であり取引レートと合致しない場合があります。価格表示に誤りがあった場合には当社までご連絡ください。
(0120-007-390 平日月曜 9:00～金曜 24:00)





主なチャートメニューについては以下のアイコンをご利用ください。


 通貨ペアの変更

 チャートの時間軸の変更（n分足、日足、週足など）

 チャートの種類の変更
（ローソク足、ライン、フォーレストなど）

 テクニカル分析メニューの表示
（トレンド、オシレーターなど）

 テンドラインや、フィボナッチ、ギャンを表示

 注文（オープンオーダー）の位置の表示設定

3. 成行・指値で発注

ここまで、通貨ペアの表示、チャートの表示に関してご説明いたしましたが、ここでは注文の発注について説明いたします。
まずは、注文条件の基本である成行、そして指値での発注手順を示します。

SAXO TRADER (ウェブ版) では基本的に 2 種類の発注方法があります。

トレードボード 外国為替注文

この 2 つの発注画面の違いは、成行注文とそのほかの指値注文、逆指値注文、IFD 注文、OCO 注文、IFD OCO 注文が出せるかどうかが大きく異なる点です。

ただし、「関連注文の追加」にチェックを入れると新規注文と同時に決済注文を指定する画面が表示され、OCO、IFD、IFDOCO の各注文を出すことが可能です。

トレードボード



成行の発注

外国為替注文



指値の発注

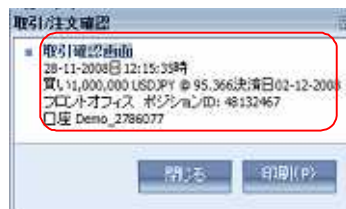
成行注文は成立値ではなく注文の成立を優先させる注文です。
緑色のボタンをクリックすると注文がすぐに成立（約定）しますのでご注意ください。

成行注文を出す流れ

- 1.取引ロックが解除されていることを確認
ロックされている状態では、ビッド・アスクの文字が白抜きとなります。
- 2.通貨ペアを確認【 USDJPY 】
- 3.取引数量を決め、入力する【 1,000,000 】
4. 『売り』か『買い』を決める
5. **緑色のボタンをクリック**【売りの場合には 『売』、買いの場合には 『買』】



- 6.取引確認画面が出て**成行注文の発注は終了**です。



このサンプルでは USDJPY を数量 : 1,000,000 ドル、95.366 円で成行の買いとなります。

指値注文は成立よりも成立値を優先させる注文です。

指値注文を出す流れ

- 1.取引ロックが解除されていることを確認
- 2.通貨ペアを確認【 】



- 3.『売り』か『買い』を決める【 】
- 4.取引数量を決める【 】
- 5.注文タイプという項目が執行条件なので『指値』を選ぶ【 】
(初期設定では【指値】となっています)
- 6.価格項目に指値を入力【 】
- 7.有効期限を選ぶ【 】
(指値として出す注文の有効期限になります。有効期限内に成立しない場合は不成立となります)
- 8.『発注』ボタンをクリック【 】
- 9.発注確認が出て指値注文の発注は終了です。注文が成立するのをお待ちください。



このサンプルでは USDJPY を数量：1,000,000 ドル、95.504 円の指値、有効期限：無期限の買い注文となります。

4. 注文の確認 取消・ 変更

指値注文や逆指値などまだ成立していない注文に関して注文状況の確認ができます。未成立の注文に関しては『オープンオーダー』と呼びます。

指値注文や逆指値など成立していない未成立の注文は注文の取消しや、執行条件を変更することができます。

注文の確認をするためには、画面上段メニュー『取引』 『口座(A)』の中にある『オープンオーダー』をクリックしてください。



このサンプルでは、2件の未成立である注文が表示されています。商品が通貨ペア（ここではUSDJPY）となり、オーダーのタイプが注文の種類を表します（指値、逆指値）。

オープンオーダー画面からの取消しの方法

注文の取消し

1. 取引ロックが解除されていることを確認
2. 取消したい注文を選択
(該当の注文をクリックすると文字の色が反転します)する

オープンオーダー (n)								
商品	口座番号	売/買	数量	価格	タイプ	有効期限	取扱番号	発注日時
US Dollar/Japanese Yen	TRIAL_3201808	買	1,000,000	92.843	指値	GTC無期限	100073313	18-6-2009 14:55
US Dollar/Japanese Yen	TRIAL_3201808	買	1,000,000	99.849	逆指値	GTC無期限	100073320	18-6-2009 14:55

注文変更 新規注文 (a) はい。取り消します。 すべて取消 (A)

3. 下段にあるメニューから『注文取消』をクリック
4. 注文取消し確認画面が出るので『OK』をクリック



5. 取引 & 注文確認画面が表示



6. オープンオーダーから取消した注文が消えていることを確認して完了です。

オープンオーダー (n)								
商品	口座番号	売/買	数量	価格	タイプ	有効期限	取扱番号	発注日時
US Dollar/Japanese Yen	TRIAL_3201808	買	1,000,000	99.849	逆指値	GTC無期限	100073320	18-6-2009 14:55

注文変更 新規注文 (a) はい。取り消します。 すべて取消 (A)

『指値』の変更方法
指値を変更

- 1.取引ロックが解除されていることを確認
- 2.指値を変更したい注文を選択（該当の注文をクリックすると色が反転します）



- 3.下段にあるメニューから『注文変更』をクリック
- 4.指値を変更【 】



(ここでは 99.849 での買いの指値を 81.500 へ変更しています)

- 5.『発注』をクリック【 】
- 6.取引 & 注文確認画面が表示



- 7.オープンオーダーの【価格】が変更されていることを確認し、完了です。



5. 決済注文

SAXO TRADER では、買いに対して売り、売りに対して 買い注文を同数量出すことでポジションの決済ができます。

画面表示ではその状態が【スクエア】という表示になり、NY 時間午後 5 時の ロールオーバー処理終了後、決済したものととして扱われ決済日までにポジションの表示がなくなります。

オープンポジションからの 決済について

オープンポジション							
口座(A): TRIAL_3231808							
商品	決済日	売/買	数量	新規約定値	現在値	損益	変動率
外圍為替 日 日							
EURUSD		買建て	20,000	1.39639	1.39508	-26 USD -2,511	-0.09 %
EURUSD	22-6-2009	買	20,000	1.39639	1.39508	-26 USD -2,511	-0.09 %
GBPJPY		売建て	10,000	157.091	157.062	290 JPY 290	0.02 %
GBPJPY	22-6-2009	売	10,000	157.091	157.062	290 JPY 290	0.02 %
USDJPY		スクエア				-310 JPY -310	
USDJPY	22-6-2009	買	10,000	95.838	95.852	190 JPY 190	0.02 %
USDJPY	22-6-2009	売	10,000	95.802	95.852	-500 JPY -500	-0.05 %


USDJPY		スクエア
USDJPY	22-6-2009	買
USDJPY	22-6-2009	売

なお、単純に新規のときと同じ要領で反対の注文を出すことでもポジションを 決済 できますが、ここではポジションに関連付けをしたやり方を中心に決済 の仕方についてご説明いたします。

オープンポジションからの決済注文の出し方を説明いたします。
基本操作は これまでと同じ部分もあり、その部分に関しては簡素化させていただきます。

ポジションを一括で決済する

ここではまず、**同一通貨で複数のポジション**を一括に決済する方法です。

オープンポジションの右側にあるをクリックすると










オープンポジション								
口座(A): TRIAL_3201808								
商品	売/買	数量	新規約定値	現在値	損益	変動率		
外国為替								
EURUSD	買建て	40,000	1.39604	1.39590	-5 USD	-510	-0.01 %	
GBPJPY	売建て	10,000	157.091	157.248	-1,570 JPY	-1,570	-0.10 %	

画面左側に『外国為替スポット取引』のパネルが表示されます。



買いポジションを持っているれば【売り】を、売りポジションを持っているれば

【買い】をクリックしてください。

EURUSD	スクエア	23 USD	2,207							
EURUSD	22-6-2009 買	20,000	1.39639	1.39631	-2 USD	-154	-0.01 %			
EURUSD	22-6-2009 買	20,000	1.39568	1.39631	13 USD	1,209	0.05 %			
EURUSD	22-6-2009 売	40,000	1.39661	1.39631	12 USD	1,152	0.02 %			

サンプルでは EURUSD を 2 件、数量合計 40,000 ユーロの買いポジションを持っていましたが、売り注文を出したことでスクエアになっています。

2 件の買い注文に対して 1 件の売り注文で決済ができていることをご確認ください。

先ほどは、同一通貨の複数のポジションの場合でしたが、今度は複数のポジションのなかから**ポジションを選んで決済**する方法です。

ポジションを選んで決済する




ここではサンプルとして2件のGBPJPYのポジションのうち1件を決済する手順をご説明いたします。

ポジションを選んで手仕舞いをする場合には、ポジションの詳細を表示させます。通貨ペアの前にある【+】をクリック。




商品	決済日	売買	数量	新規約定値	現在値	損益	変動率
外国為替 円 日							
EURUSD		スクエア				23 USD	2,208
GBPJPY		売建て	110,000	157.6937	157.781	-9,600 JPY	-9,600 -0.06%
GBPJPY	22-6-2008	売	10,000	157.091	157.781	-6,900 JPY	-6,900 -0.44%
GBPJPY	22-6-2009	売	100,000	157.754	157.781	-2,700 JPY	-2,700 -0.02%


ここではサンプルとして上段の買いポジションを決済する流れをご説明いたします。


ポジションの右側にある    で注文を出し

ます。各アイコンの意味は以下の通りとなります。

ます。

 決済注文を出す。
成行注文を発注します。

 利益確定の注文を出す
基本的には指値注文ですが逆指値注文も出せます。

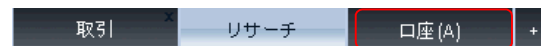
 ロスカット注文を出す。
基本的には逆指値注文ですが同時に指値注文も出せます。

マイページについて

SAXO TRADER には

1. Q&A 検索
2. 出金フォーム
3. クイック入金

当社オリジナルコンテンツを見るためのマイページへのログインは、**初回ご入金日の夕方以降**からご利用いただけます。



上段ビューの中にある『リサーチ』『マイページ』からご利用ください。



またマイページへログインする際のパスワードは、当社にて初回に発行いたしました**初期パスワード**となり**変更できません**のでご注意ください。

1. Q&A検索

お取引に関する疑問やご不明な点があればQ&A検索をご利用ください。質問を検索する際は、簡単な単語で検索することがポイントです。

例えば VISTA の PC でインストールが上手く出来ない場合には、【インストール 失敗】や【インストール エラー】ではなく、【インストール】や VISTA】のような単純なキーワードを使うと答えが見つかりやすいようです。

マイページログイン後、マイページメニュー『Q&A 検索』をクリックし、検索ボックスの中にキーワードを入れて検索ボタンをクリックしてください。

例) キーワードを【口座 変更】で検索

2. 出金依頼

ご出金は、マイページ内の出金フォーム、もしくは当社HPよりご指示を出していただく必要がございます。

出金について

1. 送金手数料は月内 3 回までは無料とさせていただきます。
2. 受付締切時間は、日本の金融機関が営業を行う日の午前 9 時 30 分です。

その他、出金可能額等詳細については下記 URL をご覧ください。

<http://www.saxobank.co.jp/saxo/withdrawal.html>

マイページログイン後、マイページメニュー『出金フォーム』をクリックし、ID とパスワードをご入力ください。パスワードはマイページと同じく当社にて発行した初期パスワードとなります。

出金フォームからログイン後、ご出金額をご入力ください。

【注意】

出金依頼をいただいた後、ロールオーバー処理等により出金可能金額が変更になる場合がございますので、ご注意ください。

3. クイック入金

追加資金をご入金される際には『クイック入金』サービスが便利です。

初回のご入金時には「クイック入金」はご利用いただけません。

クイック入金のメリットは以下の通りとなります。

1. 振込み手数料が【無料】
2. 取引口座への反映が即時
通常入金の場合には当社にて着金の確認を人間の手で行い処理をいたしますので取引口座への反映にはお時間がかかります。
3. 取引時間内であれば、原則 24 時間可能
通常入金については、三井住友銀行が午前 8 時から 17 時まで
イーバンク銀行は、午前 8 時から 23 時までとなります。

クイック入金のデメリットとして、SAXO TRADER の取引時間外
(土曜日：夏時間午前 6 時・冬時間午前 7 時から月曜日午前 3 時)
や SAXO 銀行が指定する取引停止時にはご利用いただけません。

マイページにログイン後、マイページメニュー『クイック入金』をクリック

クイック入金メニュー 『クイック入金』をクリック
操作や注意項目に関しては、『クイック入金マニュアル』をご覧ください。
<http://www.saxobank.co.jp/manual/quick.pdf>